



感じて動く ～ Feel & Move ～

目指す児童像：かしこさいっぱい やさしいいっぱい たくまさいっぱい

三城小学校 学校だより

R6.11.12 第10号

校長 田中康隆

お陰できれいになりました！～PTA 校内美化清掃より～



11月10日(日)、PTA 環境整備部による校内美化清掃が行われました。今回は、子供たちの力では十分きれいにできないところを重点に作業をしていただきました。エアコンのフィルターや扇風機などの高い所も脚立を使って丁寧に清掃していただいています。流しも磨いていただきました。どの場所も大人の手が入るとより一層輝いて見えます。

明るく清潔になった教室で、これまで以上に真剣に学習に取り組んでまいります。お忙しい中、ご協力ありがとうございました。また、一緒に作業してくれた小学生の皆さんもありがとうございました。

同じ目的をもって作業を行うことで、人と人の関係性はグッと近づきます。これからも活動を通して保護者同士の関係や保護者と本校職員の関係がより深まっていくことを願っています。

学校内外の環境整備も進んでいます

今年度は特に校内の環境整備に力を入れてきました。校内の植栽を剪定、整理したことで随分全体的に見通しや見栄えがよくなりました。花壇も季節の花や野菜を育て、子供たちの情操教育に力を入れています。水を与えたり、雑草を取ったりして、子供たちはよく世話をしています。



10月の末、花の苗の植え替えをしました。各学年、一生懸命に心を込めて植えました。しっかりと根付いて学校を彩ってくれることでしょう。

余談ではありますが、大村駅前交番側の一角にある花壇の花植えを三城小学校5年生で受け持つことになりました。これは、総合的な学習時間、ボランティア活動を通して地域貢献の場を探していたところ、コミュニティスクールの砥山さんが関係各所を探してくださり実現したものです。

通りすがりの方々の目を楽しませてくれると嬉しいです。

花苗植えや交流会を開きました

11月6日(水)、5年生は、大村市身体障害者団体連合会の皆さんと花苗植え交流会を開きました。はじめに私から「共生社会」を作るために、いろいろな人と仲良くなることやそのために「相手を知る」「自分を知らってもらう」ためにたくさん話をすることを努力してほしいということを伝えました。次に、グループ分けをして一緒にプランターに花を植えました。土の入れ方や苗の置き方について一緒に相談しながら活動ができました。最後に、教室に入り、グループごとに質問をしながら理解を深めました。



ある児童が、視覚障害者の方に「一番困っていることは何ですか？」と聞きました。その方は、随分長い間考えられて「ないんだよなー」と答えられました。また別の児童は、「趣味は何ですか？」と聞いたところ「ボーリングです」という答えが返ってきてびっくりしていました。私たちは、障害をもつ方は「困っている」「かわいそう」と考えがちですが、当のご本人は「皆さんと同じように普通に生活をしています」「人生を楽しんでいます」ということでした。話の中で出てきた、手紙を音声に変えてくれるアプリ等の便利な機器や支えてくださるヘルパーさんの存在等が大きな助けになっていることはよく伝わってきて、障害をもつ方に対する理解を深めるよい機会になったと思います。

大人も子供も終始笑顔の交流会となりました。